

○文部科学省告示第二号

教科書の定価認可基準（昭和五十五年文部省告示第四号）の一部を次のように改正する。

令和二年一月三十一日

文部科学大臣 萩生田 光一

別表を次のように改める。

小学校

教科種目	第一学年用		第二学年用		第三学年用		第四学年用		第五学年用		第六学年用	
	国語	書写										
算数	三三七	六八四	七九九	六三三	六八四							
理科	六五七	九〇七	一、〇〇四									
社会	七四三	八五六	八五六	六八四								
国語	七四三	八五六	八五六	六八四								
書写	一六五											
社会	七四三	八五六	八五六	六八四								
地理	七四三	八五六	八五六	六八四								
生活	一、八二九											
定価の最高額（単位 円）												
四八五												

中学校

社			国		教			
会			語		科			
地	社	社	書	国	種			
図	会 (公民的分野)	会 (歴史的分野)	写	語	目			
一、一〇二一			四三七			定価の最高額(単位 円)		
						第一学年用	第二学年用	第三学年用
						八〇二	八〇二	八二九
七七五			七七五		七七五			
七七五			七七五		七七五			

科	特別の教	外国語	体	家	図画工作	音
道徳	道徳	英語	育保	庭家	図画工作	楽音
	徳	語	健	庭	作	楽
	三一九				四四九	二二六
	三四七					二二六
	三八四		二一九		四四九	二二六
	四〇一					二二六
	四二二	三四九	二一九	二八八	四四九	二二六
	四三九	三四九				二二六

道徳	特別の教科道徳	外国語		技術・家庭	保健体育	美術		音楽	理科	数学
		英語	技術・家庭(家庭分野)	技術・家庭(技術分野)	保健体育	美術	音楽(器楽合奏)	音楽(一般)	理科	数学
	徳	語				術			科	学
	四三五	三二八				三二八		二五〇	七四四	六一三
			六五八	六五八	四二一		二七七		七四四	六一三
						六五七		四九五		
									七四四	六一三

高等学校

現行の学習指導要領（平成二十一年文部科学省告示第三十四号）に基づく教科書

○各学科に共通する各教科

教科種	教科種	定価の最高額(単位 円)
国語	国語	九二七
総合	総合	

	公 民			地 理 歷 史							国 語				
数 学 I	政 治 ・ 經 濟	倫 理	現 代 社 会	地 図	地 理 B	地 理 A	日 本 史 B	日 本 史 A	世 界 史 B	世 界 史 A	古 典 B	古 典 A	現 代 文 B	現 代 文 A	国 語 表 現
七三三	四七三	四七三	六四一	一、 三七九	七九九	六五二	八四四	六七二	八六一	六九二	九二一	六五七	八八一	七六三	四〇七

	保 健 体 育	理 科									数 学				
音 楽 I	保 健 体 育	地 学 学	地 学 基 礎	生 物 学	生 物 基 礎	化 学	化 学 基 礎	物 理	物 理 基 礎	科 学 と 人 間 生 活	数 学 活 用	数 学 B	数 学 A	数 学 III	数 学 II
四七八	六三六	一、二八三	八九一	一、二六七	八八一	一、一一四	七六八	一、一一四	七七三	六九二	五六〇	七六三	五九六	八〇九	七八八

外国語					芸術									
英語表現 I	コミュニケーション英語 III	コミュニケーション英語 II	コミュニケーション英語 I	コミュニケーション英語基礎	書道 III	書道 II	書道 I	工芸 II	工芸 I	美術 III	美術 II	美術 I	音楽 III	音楽 II
五八六	六四一	六六七	六四六	五三〇	四〇二	四一七	四九八	七〇七	八六六	六三一	八五〇	一、〇六九	三二一	三二一

農業							教
業							科
畜産	草花	果樹	野菜	作物	農業情報処理	農業と環境	科目
一、六四四	九二七	一、一二四	九四七	一、一七五	一、〇七四	一、二六二	定価の最高額(単位 円)

○主として専門学科において開設される各教科

情報		家庭				
情報学	社会と情報	生活デザイン	家庭総合	家庭基礎	英語会話	英語表現Ⅱ
九六二	九六二	七〇七	七三三	五三五	五六〇	六三六

工

業

生産システム技術	情報技術基礎	工業数理基礎	製 図	土 木 製 図	建 築 製 図	電 子 製 図	電 気 製 図	機 械 製 図	工業技術基礎	グ リ ー ン ラ イ フ	生 物 活 用	植物バイオテクノロジー	食 品 製 造	農 業 機 械	農 業 経 営
一、五二七	一、四九六	一、四九六	一、七五六	一、四四〇	一、九四九	一、五五三	一、七三五	一、八六二	一、六九五	九一六	九七七	一、〇四八	一、一八五	九七七	一、〇七四

電 子 情 報 技 術	通 信 技 術	電 子 計 測 制 御	電 子 回 路	電 子 技 術	電 力 技 術	電 氣 機 器	電 氣 基 礎	自 動 車 整 備	自 動 車 工 學	電 子 機 械 応 用	電 子 機 械	原 動 機	機 械 設 計	機 械 工 作	環 境 工 學 基 礎
九〇六	八八六	一、一四〇	一、五六三	九九二	一、九四九	一、一四五	二、二五五	二、一五七	二、五七六	一、六〇三	二、〇四一	一、四四〇	二、一八三	三、〇五九	一、五五三

化学工学	工業化学	社会基盤工学	土木施工	土木構造設計	土木基礎力学	測量	建築法規	建築施工	建築構造設計	建築計画	建築構造	コンピュータシステム技術	ソフトウェア技術	ハードウェア技術	プログラミング技術
一、七六六	三、一七〇	一、〇七九	二、〇四六	一、五六八	三、六〇四	一、八〇六	九九八	一、三〇三	二、〇七一	一、二九八	一、五〇一	一、一四〇	一、二二二	一、七八六	一、六六四

商 業															
ビ ジ ネ ス 情 報	情 報 処 理	管 理 会 計	原 価 計 算	財 務 会 計 II	財 務 会 計 I	簿 記	経 済 活 動 と 法	ビ ジ ネ ス 経 済 応 用	ビ ジ ネ ス 経 済	広 告 と 販 売 促 進	商 品 開 発	マ ー ケ テ ィ ン グ	ビ ジ ネ ス 実 務	ビ ジ ネ ス 基 礎	地 球 環 境 化 学
一、〇〇八	九五七	八七六	七二三	七七三	九〇六	一、四二五	一、一一四	一、〇五三	八七六	六七七	九五二	七一七	一、〇九四	九二一	九四七

情報						家庭				水産					
データベース	ネットワークシステム	アルゴリズムとプログラム	情報テクノロジー	情報と問題解決	情報の表現と管理	情報産業と社会	フードデザイン	ファッション造形基礎	子どもの発達と保育	生活産業情報	海洋情報技術	水産海洋基礎	ビジネス情報管理	プログラミング	電子商取引
九九八	一、一七五	一、〇〇八	一、〇〇八	八八一	七六八	一、三六四	六二六	一、一〇九	四六三	八三九	二、五四五	一、四〇四	九九二	一、一一九	一、六一九

福 祉							情 報	情 報
こころとからだの理解	介 護 過 程	生 活 支 援 技 術	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 技 術	介 護 福 祉 基 礎	社 会 福 祉 基 礎	情 報 デ ザ イ ン	メ デ ィ ア	
七三三	六八七	七四八	七三三	六八七	八二九	九三二	九一	

附 則

1 この告示は、令和二年度以降の使用に係る教科書から実施する。

2 令和二年度以降の使用に係る高等学校用教科書で平成二十二年文部科学省告示第八十三号による改正前の教科用図書検定申請受理種目（平成元年文部省告示第八十九号）の高等学校の表に掲げる区分に従って検定申請のあったものの定価について認可の基準となる最高額は次のとおりとする。

高 等 学 校

従来の学習指導要領（平成十一年文部省告示第五十八号）に基づく教科書

○専門教育に関する各教科

令和二年度以降の使用に係る高等学校用教科書で平成十一年文部省告示第百五十五号による改正前の教科用図書検定申請受理種目の高等学校の表に掲げる区分に従って検定申請のあったものの定価について認可の基準となる最高額は次のとおりとする。

高等学校

従前の学習指導要領（平成元年文部省告示第二十六号）に基づく教科書

○専門教育に関する各教科

教科種目	農業							教科種目	
	グリーンライフ	生物活用	農業機械	草花	果樹	野菜	作物		環境科学基礎
定価の最高額（単位 円）	九四二	九四二	九九八	九二七	一、一二四	九五七	一、一六五	一、一八〇	定価の最高額（単位 円）

商	農
業	業
計	栽
算	培
事	環
務	境
一、三四四	一、一五五